

2学期終業式式辞

82日間の2学期が、今日で終わります。かなり長かったはずなのですが、あっという間だったようにも感じます。ただし、本当に中身の濃い2学期でした。

たくさんの行事がありましたね。新型コロナウイルスの感染状況を見ながら延期になった行事もありましたが、ほぼ、計画していた行事を無事終えることができ、ほっとしています。1年生はもちろんですが、2年生にとっても、昨年度は中止になったために、初めての行事がいっぱいありましたね。また、1・2年生だけでなく他の学年の皆さんも1年待たせてしまいましたね。その中でしっかりと頑張ってくれました。

どの行事にも、みなさんの真剣な姿があり、そして笑顔があり、・・・それぞれの目標は達成されたと思っています。特に学芸会では、6年生の「最後の学芸会なんだ！」という強い気持ちのもと、各学年とも練習の成果を思う存分発揮し、保護者の皆さんをはじめ、観ている人達の心を動かしました。校長先生も皆さんのひたむきな演技や発表に感動し、心をきれいにしてもらったと思います。本当にありがとうございます。

さて、いろいろなお話しの中で、皆さんにお願いしていることをもう1度思い出してみましょう。それは・・・毎日の生活やたくさんの行事の中で、「友達や先生方の良さ」・「学級の良さ」・「九条小学校の良さ」を、たくさん発見してほしいということでした。

まわりの良さを、たくさん見つけることができたでしょうか。見つけることができるようになると、「あんなふうになりたいなあ」という思いが強くなります。強い願いや思いがあると、自分の中に素直にすーっと取り入れることができるようになります。その結果、まわりの良さを見つけた人は、どんどん成長することができます。校長先生も、この歳になっても、年下の人とか関係なく、「あの人のこういうところに憧れる

なあ。」「あの先生のああいうところはすごくいいなあ」と思うようにしています。

さあ、明日から18日間の冬休みです。冬休みには、いつも以上に家族の一員として、お家の人のお手伝いや普段できないお掃除などをやってみましょう。そして、1月1日には、「今年、私は〇〇〇を頑張る！」「今年私は、こんなふうになりたい！」と心を新たにしてください。その新鮮な気持ちこそが、自分を成長させるエネルギーとなります。

本当に九条小学校の皆さんの良さがいっぱいあふれていた2学期でした。皆さんの頑張りに感謝します。1月11日火曜日に、また元気に会うことを約束して、式辞といたします。

令和3年12月23日 九条小学校 校長 齋藤博厚